

中国語・韓国語による小樽観光案内作成プロジェクト

プロジェクト代表者： 嘉瀬 達男

1. プロジェクトの目的・概要

学校における外国語教育は、教室内での学習にとどまりがちである。小樽のように多数の中国人・韓国人旅行客が訪れ、留学生の多い街で中国語・韓国語を学習しながらも、多くの学生は身につけた中国語・韓国語の能力を発揮できずにいる。そこで授業で身につけた能力を活用し、身近にいる観光客や留学生のために役立てるべく、中国語と韓国語で小樽観光案内を作成し、配布する事業を立案した。

観光案内は、中国語履修生と韓国語履修生が留学生と協力し、英語版の観光案内を中国人・韓国人向けに編集し直し、新たに記事を執筆したものである。そしてこの小樽観光案内を、実際に小樽で中国人・韓国人観光客に配布する活動も行なっている。

2. 具体的な取組内容

(1) 小樽観光案内の中国語・韓国語への翻訳、修正

- ・各地名、観光情報、交通機関、Web、wifi などに関する情報の調査確認と更新。
- ・中国人・韓国人用に記事文章の修正、追加。

(2) 中国語・韓国語用に内容の新規追加

- ・小樽市を舞台とし、中国・韓国で有名な映画「Love letter」記事の執筆。ロケ地の写真撮影。映画ポスターのイラスト作成。
- ・中国企業商標ロゴ掲載の依頼交渉。

(3) 小樽市港湾局、小樽市観光協会などへの聞き取り調査。

(4) 小樽観光案内の中国人・韓国人観光客への配布。学生と観光客の交流促進。

3. プロジェクトの成果及び地域への還元

観光案内は、A4版6頁分を3つ折りにしたもので、両面カラーで印刷し、中国語版・韓国語版それぞれ5000部を作成した。それを小樽市に寄贈し、現在、中国人・韓国人観光客に配布中である。学生が直接配布するとともに、JR小樽駅や観光案内所などにも配布を依頼している。

